

ならしの

第209号

12月定例会

市議会 だより

発行 習志野市議会 | 編集 議会報編集委員会
住所 〒275-8601 習志野市鷺沼2丁目1番1号
問合せ 習志野市議会事務局 庶務課
電話 047 (453) 9232 | メール gikai-2@city.narashino.lg.jp

主 な 内 容

定例会の概要……………	2
一般質問……………	3～10
議決結果一覧表……………	11～12
お知らせ……………	12

文化ホール改修、パイプオルガン
再設置に向けた補正予算を可決!!

習志野市銘木の桜(新栄地区) 撮影者:海保 功 様

撮影者コメント:自宅を出て、坂を上がると、5分でこの公園に辿り着く。実に華やかな光景です。
秋には、ここで祭りがあります。今年は、サボテンの小鉢を買った。

令和7年第4回定例会（12月定例会）が11月25日から12月23日まで開催されました。

市長から提出された議案14件が審議され、全ての議案が可決・同意となりました。また、発議案が1件、陳情については、4件が審議されました。

市政に対する一般質問は、22人の議員が6日間にわたりに行い、諸問題について活発な議論が展開されました。

12月定例会

可決された主な議案

議案第64号 令和7年度習志野市一般会計補正予算（第2号）
費等の補正を行うほか、主に次の項目に関し歳出予算の補正を行います。

総務費

習志野文化ホールに設置されているパイプオルガンを専門の保管場所に移動するための一時撤去に係る委託料

民生費

①障害者総合支援法に基づく給付事業における事業費の増額
②花の実園西側の障がい者トイレの改修に係る費用
③児童福祉法に基づく給付事業における事業費の増額

1 歳入歳出予算の補正
3件の議案により、歳入歳出それぞれ24億1千128万2千円を追加し、歳入歳出予算の総額を789億8千568万円とするものです。

給与改定等に伴う職員給与

④過年度分の国庫支出金等の精算に伴い発生した返還金

⑤物価高対応子育て応援手当を支給するための費用（本市独自の対応として5千円を上乗せするため、対象児童1人当たりの支給額は、2万5千円）

土木費

JR津田沼駅北口駅前広場昇降施設の設置に係る費用（国の補助金を活用）

消防費

消防救急無線再整備に係る本市の負担額確定等に伴う財源の補正

教育費

①習志野高等学校第一体育館のボクシング場、中央公園体育館への空調機の設置に係る費用（緊急防災・減災事業債を活用）
②食材価格の上昇に伴う、学校給食の賄材料費の増額
③市立小学校及び中学校の令和8年2月、3月分の給食費を公費で全額負担するための費用

2 繰越明許費の補正

物価高対応子育て応援手当

の支給事業ほか3件について、年度内の完了が見込めないことから、繰越明許費を設定するものです。

3 債務負担行為の補正

「習志野文化ホール大規模改修設計業務委託料」ほか4件について、債務負担行為を新規に設定するものです。

4 地方債の補正

土木債、消防債及び教育債の増減により、市債総額を63億6千590万円にするものです。

議案第71号 工事請負契約の締結について（JR津田沼駅北口自転車等駐車場新築工事（建築工事））

概要 この工事は、老朽化した自転車等駐車場を再整備するものです。

契約に当たっては、公正性、競争性を確保するため、電子入札による制限付き一般競争入札が行われました。

①契約金額 5億3千647万円（税込み）
②契約の相手方 杉山建設工業株式会社

③工事期間 契約日の翌日から令和9年2月28日まで

議案第73号 指定管理者の指定について（谷津バラ園等）

概要 谷津バラ園及び谷津公園駐車場の指定管理者を次のとおり指定するものです。

①指定管理者となる団体 京成バラ園芸株式会社
②指定の期間 令和8年4月1日から5年間

議案第74号 指定管理者の指定について（習志野市実花公民館、習志野市袖ヶ浦公民館、習志野市谷津公民館及び習志野市新習志野公民館）

概要 習志野市実花公民館ほか3公民館の指定管理者を次のとおり指定するものです。

①指定管理者となる団体 株式会社 オーエンス
②指定の期間 令和8年4月1日から5年間



12月定例会の議案の概要、発議案や請願・陳情の本文が見られます。

一般質問

議員と行政のQ&A

市民の会

高齢者の外出支援と

文化ホール再建設について

宮内 一夫

Q 高齢者の外出支援について、その後の検討について伺う。

A ICカード利用やバス券の発行を検討したが、課題があり導入に至っていない。

Q 文化ホールの再建設について、どのように進められているのか伺う。

A 野村不動産から、令和7

年度中に市街地再開発事業の方向性が示される予定だが、施設の劣化状況の確認、機器の調査を行っている。状況は、屋根の劣化などで、ホール内や通路に雨漏りが発生している。空調機並びに関連機器が故障している。パイプオルガンは、早期に取り外して、適切な管理・保管が必要な状況だ。なお、



一時中断中の方向性は、令和7年度中に示される予定だが、大規模改修を見据えた設計業務に着手する準備を進めている。

Q 市民への説明が遅れている。また、議会に対しメール発信だけでなく説明が必要だ。改善の余地がある。

A 一般質問や予算委員会での説明などを行っている。

Q 市の発表では、文化ホールを暫定的に補修して10年使うと、どのような中で決めたのか。

A あらゆる選択肢の中に入っていた。

意見 市民に10年くらいかかると説明すべきだ。ブランドピアノの公売についても正式な形で伝わってきていない。



読み取ると市議会ホームページにて議会録画中継を見ることができます。

ごみ収集有料化反対！市民の暮らしに寄り添う施策を！

佐藤 まり

Q 家庭ごみ収集を有料化にして、市はどのような効果を得ようとしているのか？

A ごみの排出抑制、市民の意識改革、排出量に応じた負担の公平性が挙げられる。

また、ごみの排出量が減少することで、ごみ処理経費の軽減、焼却処理に伴う温室効果ガスの排出抑制にもつながると考えている。

要望 いずれも市民から料金を徴収せずとも進められる

取組である。まずは資源ごみの分別やごみの捨て方などの周知に取り組み、市民の力を借りながらごみの減量につなげるべきではないか。また子育て世代など、家計への負担が多く、ごみ排出量も多い世代にとって、ごみを捨てるたびにお金がかかるのは本当の意味



で公平とは言えない。物価が高騰し続ける中、市民負担の多い施策は中止にすべきである。

Q 習志野市の国民健康保険料の今後の見通しは？

A 千葉県全体で将来的な保険料水準の統一を目標に、令和12年度までに法定外繰入れを解消するため、毎年6%程度の保険料率の引き上げが必要になると見込んでいる。

要望 今後5年間、毎年6%

ずつの保険料値上げは誰にとっても大きな負担である。さらに今後、保険料から子ども・子育て支援金分が加算されるため、被保険者の負担は増加し続けると予想される。このままでは保険料を納められない人が増える可能性もある。基金活用など、市独自の救済措置を考えて市民の負担軽減を図ってほしい。

環境みらい

市当局は、市民に必要な情報を！内容確認を怠らないように！！

なかば 重則

Q 令和4年度以降のいじめの重大事態の発生件数は？

A 令和4年度小・中学校各1件、同5年度小学校1件、中学校2件、同6年度小・中学校0件。

Q いじめに遭った子の保護者から相談があった。令和6年5月に発生し、同月に教育委員会に相談に行ったが、重大事態として取り扱わなかったのはなぜ。しかも案件が発生していないとは？

A 具体的な内容については答えられない。

Q 令和2年に発生した重大事態の再調査結果が最近公表され前回の議会で、教育委員会としても二度と起らないようしっかりやっていくと誓い、教育長が謝罪した。今回、令和6年5月に発生したことを答えられないならば、まさに同委員

※議会録画中継は動画配信のため、携帯端末からの
なお、視聴の際は、Wi-Fi環境をお勧めいたします。

視聴の際は通信料にご注意ください。

会は隠蔽体質ではないか？

A 今回の課題は、保護者の思いに対してずれがあり、的確に伝えることができなかったことである。保護者の思いをしつかり受け止める体制、これはシステムとして令和8年度に整えたい。

Q 令和8年度開始の第3次公共建築物再生計画のみならず市民ホール、清掃工場建て替え等想定事業費は？

A 現時点の試算は1161億円で、今後資材、人件費の高騰により厳しさを増す必要に応じ適宜、事業計画を見直す。

Q 自主防災組織の活動状況を把握しているか？

A 自主防災組織助成金の申請の有無により把握。同組織対象232組織中198が申請あり、34が未申請。

要望 書類だけではなく、現地で直接状況の把握を要望。

総量圧縮を進める、

第3次公共建築物再生計画

市角 雄幸

Q 令和8年度から始まる

「第3次公共建築物再生計画」、第2次計画からの変更、強化点について伺う。

A 現計画で定める目標耐用年数や長寿命化改修の判断基準を変更した方で、「施設を更新する一定期間前に今後の施設の在り方を検討する」というルールを新たに設け、さらなる総量圧縮の取り組みを推進していくこととしている。

Q 建設資材や人件費の高騰など環境が変化しているなか、市営住宅の長寿命化計画の見直し、民間賃貸住宅の利用、借り上げ方式の採用等は検討するか伺う。

A 最新の動向や国庫補助金の配分状況を踏まえ必要な長寿命化計画の見直しを進める必要があると考えている。民間賃貸住宅のストックを活用することや借り上げ市営住宅の利用については、選択肢の一つと考えている。

Q 「居住サポート住宅認定制度」の申請状況や今後の周知方法について伺う。

A 制度開始から当該住宅に関する申請はない。今後は、チラシ等を活用し、住宅関連団体を通じて、賃貸物件の大家や、管理事業者などへの周知依頼を予定している。広報習志野やグラウンドフロア及び1階テレビ広告への掲載も検討している。

Q 成年後見センターを中核機関として設置する際に、人員配置の増員や委託費用の増額をしていくのか伺う。

A 体制整備を進める中で、経費等の見直しが生じた際は、成年後見センター運営の委託先である社会福祉協議会と協議していく。

Q 体制整備を進める中で、経費等の見直しが生じた際は、成年後見センター運営の委託先である社会福祉協議会と協議していく。

いじめ重大事態対応の遅さに形だけの反省と指摘の声！

寺川 貴隆

Q 再調査報告書では担任による極めて不適切な対応が指摘されている。いじめの相談先として担任以外も重要と考えるがどうか。

A 担任以外の相談先についても学習している。

Q 要望していた、いじめの

組織的対応フローチャート作成の進捗状況はどうか。

A 全学校統一書式となるよう準備を進めている。

Q 第三者委員会の設置条例の改正へ向けた予定は？

A 条例改正も含めて検討中。

Q 不適切対応を行った担任、校長、指導課職員の処分や指導の進捗はどうか。

A 調査、確認を進めている。

Q プレスリリース等の主体的な情報発信は行ったのか。

A ホームページ掲載のみ。

要望 対応が遅く、市民や当事者から形だけの反省と指摘されている。真摯に対応し再発防止を求める。

Q 本市の空家の将来推計は、増加が予想されている。

Q 「空家等活用促進区域」指定の検討状況はどうか。

A 必要に応じ検討していく。

Q 「空家等管理活用支援法人」の指定は行うのか。

A 指定へ向け準備を進める。

要望 民間活力の活用を要望。

Q 要配慮者への居住支援に当たり、住宅部局と福祉部局の連携体制はどうか。

A 居住サポート住宅の認定を連携して行う。

要望 連携体制は整っていないと感じる。横断的な連携、民間との連携強化を目的として努力義務となった居住支援協議会の設立を要望。

真 政 会

こども園整備、市役所窓口の時短、成年後見制度利用促進

金子 友之

Q こども園運営に関する当初の課題がその後どう生かされたのか伺う。

A 施設の安全性などのハード面のほか、日々、改善を図っている。

Q 待機児童の解消を図る等こども園整備計画における考え方がどの程度具現化されているのか伺う。

A 待機児童は8年前に338人で、現在は5人。その他についても、おおむね具

現化できたものと認識。

要望 令和7年4月の藤崎こども園の開設をもって7つの中学校区全てにこども園が開設したことは習志野市政において大きな成果。当初の目標を礎にこども政策に当たっていただきたい。

Q 窓口受付時間を短縮することについて伺う。

A 長時間労働の是正のほか、業務改善等による市民サービス向上が期待できると認識。早期実施に向けた検討を進める。

Q グラウンドフロアの窓口に手続等で来庁される方のうち、8時30分から9時までと16時30分以降の来庁者数の割合を伺う。

A 合計で9・7%。

要望 職員、市民双方にメリットがある。窓口時短の早期実現を要望。

Q 成年後見制度利用促進への取組について伺う。

A 主に成年後見センターの設置、成年後見利用支援事業の実施。今後中核機関の設置に向け取り組む。

Q 中核機関の設置に向けてう取り組むのか、また、設置時期について伺う。

A 相談機能、広報機能の充実に努める。令和8年度以降の早期設置を目指す。

児童・生徒が安心安全に通学できる環境づくりを求める
斉藤 賢治

Q 都市計画道路3・3・3号線の安全対策について。

A 3・3・3号線とハミングロード(鷺沼台側)、市役所前通り(鷺沼側)との交差点における交通安全対策について、県と公安委員会との協議がされている。道路開通後においても、千葉県警察本部及び習志野警察署と安全対策についての協議をしていくと聞いている。

Q 小中学校における交通安全教育の取組について。

A 市内の小中学校では交通安全教室を年間計画に位置づけ、習志野警察署等の協力を得ながら、交通事故の未然防止のための指導を行っている。児童・生徒の交

通事故は増加傾向となっており、交通安全教育の充実に取り組む。

Q 新清掃工場建設の進捗状況と今後の見通しについて。

A 新清掃工場建設については、ごみ処理方式をストーラス方式に決定し、事業方式を公設民営方式に決定した。令和13年度の新清掃工場完成に向けて取り組む。

Q 新清掃工場建設と旧清掃工場解体には多額の費用がかかる見込みだが、財源について。

A 国が設置した「循環型社会形成推進交付金」及び交付税の充当を図る。

Q 令和8年度に事業者選定が予定されているが、どのような方式で選定を行うか。

A 新清掃工場の建設運営事業者選定の方式は、「総合評価」「一般競争入札」や「公募型プロポーザル方式」が考えられる。要求水準の策定を進める中で事業者の選定方式を決定する。

防災×スポーツ×市役所改革で真の「交流が広がるまち」へ！
三代川 雄哉

Q わくわくBOSAーフェアの成果と課題は？

A 30代以下の参加が10%未満から約33%と大きく増えた一方で、安全確認や避難所開設等の課題が生じた。

要望 攻めの姿勢を失わず、防災を日常に根づかせるフ

エーズフリーや在宅避難の視点を計画に反映し、メタバース体験等新たな手法も積極的に取り入れてほしい。

Q 市民の声を聴く機会はどうようなものがあるか？

A メールや手紙、まちづくり会議、パブリックコメント、市政懇談会等様々ある。

Q 役所の縦割り組織の中で、横串になるコーディネーターや部署の設置予定は？

A 将来都市像の実現に向けて推進体制の強化を図るべく、令和8年度の機構改革について検討を進めている。

要望 パブコメをLINEから提出可能にし、メールもAI分類による効率化、職

員外部派遣、横連携を進める役所の機構改革等を行い、胸を張って「市民の声を聴く市」、「交流が広がるまち」と言えるように声を拾い、生かし、PRできる体制づくりをしてほしい。

Q トップスポーツチームとの連携は進んでいるか？

A オービックシーガルズ、千葉ロッテマリーンズ、千葉スカイセイラーズと協定を結び、地域振興、青少年健全育成等連携している。

要望 市内のシーガルズや阿武松部屋との連携をさらに深めるとともに、上記チーム以外でも近隣のアルティイリ千葉や千葉ジェッツ、ジェフ千葉等とも連携を図り、交流と誇りを育てるまちづくりを進めてほしい。



ナラシドリ

公 明 党

空き家になるのを防ぐ「家の
エンディングノート」発刊を
金井 宏志^{かねい ひろし}

Q ゼロカーボンシティ表明
後の取組状況は？

A 可燃ごみ排出量は公共施設で13・2%減、家庭からは9%減。温室効果ガスの排出量は11・6%減。南房総市との森林整備事業により60・1トンのCO₂を吸収した。

要望 今後の施策に食品ロスや家庭ごみ軽減の反映を。

Q 先日実施した「空家等実態調査」の調査結果は？

A 特定空家等候補が81戸、管理不全空家等候補が79戸。今後、立入検査を実施する。

要望 今後の空家発生防止策として「家のエンディングノート」の作成・導入を。

Q 特別支援教育の通級指導を終了する際の判断は？

A 教育支援委員会で検討・審議を行っている。

Q 条例で設置される会議体とは、どういったものか？

A 地方自治法第138条の4第3項に規定のとおり、執行機関の要請により行政執行のために必要な審査・審議・調査等を行う合議制機関。

要望 であるならば、教育支援委員会の設置は「規則」ではなく「条例」とすべき。

Q テープ劣化や再生機器絶滅の危機が迫る中、市史編纂の史料となるビデオ映像記録の対応は？

A 順次デジタル化を図る。

Q 「新版習志野―その今と昔―令和版の制作状況は？

A 令和8年3月刊行予定。全頁カラーで図や写真を多用し、コロナ禍までを網羅。

要望 掲載内容が古くなった「習志野かるた」も、令和版の作成に向けた検討を。

「書かない窓口」の推進を！
公共施設に予約システムを！
丸山 秀雄^{まるやま ひでお}

Q 旧・現清掃工場で保護対象のチョウゲンボウが営巣しているが、対策は？

A 解体前に代替巣箱を設置

し、利用状況及び繁殖状況を調査する。

要望 移行完了後は、環境学習の機会としてライブカメラ設置を要望。

Q 介護現場の人材不足解消へ、有償ボランティア「スケッター」の活用について伺う。

A 他の自治体でも取組が進められている。介護職員が本来の業務に専念できるため本市も調査研究を行う。

要望 市内施設から前向きな意見が多く、導入推進を要望。介護人材の研修費助成についてはチラシの作成と上限額の増額を要望する。

Q あじさいクラブ連合会のクラブ数・会員数維持への取組は？

A クラブの普及活動や、事業費の一部を補助している。

要望 クラブ活動は健康寿命延伸やフレイル・認知症予防につながる。よりエネルギーを持ったサポートを！

Q 令和5年度に要望した「書かない窓口」の現状は？

A 10月から申請書自動作成

システムと証明書自動交付機を導入し、市民の利便性向上と職員負担軽減が進んでいる。

要望 「書かない窓口」の全庁的な推進と、「回らない窓口」「行かない窓口」の導入を要望する。

Q 導入の要望をしている、公共施設予約システムの現状は？

A 令和9年度から自治振興施設、公民館への予約システム開始を予定している。

市主催の講座を開催し終活のきっかけづくりを創出せよ！
布施 孝一^{ふせ こういち}

Q 家族間で終活を話し合うきっかけづくりとして市主催の講演会の開催を要望するがいかがか。

A 多くの市民に終活に対する知識を深め、準備を整えていくことが重要であるため、関係部署と連携を図り、多くの市民に終活について考えるきっかけづくりとして、市主催の終活講座を地域で開催するなど学びの機

会の提供について検討していく。

Q 災害時応援協定について避難してきた動物の飼養に関する資材に協力してもらえ、また手続はどのようになるのか伺う。

A 協定先は5社となっている。手続については、市の災害対策本部で要望を集約し、協定先の資材の在庫の有無を確認した後、資材の引渡場所や方法を協議し、依頼された避難者に提供する。

Q 実花公民館跡地に設置予定の（仮称）歴史資料展示室について、現段階の構想や運営について伺う。

A 展示室は原始時代から近現代にわたる本市の歴史に関する主な資料を一堂に展示し、学習の機会を提供する場として考えており、運営面については今後、検討していく。

要望 実花公民館は小学校の敷地内にあり、不特定多数の方が来館する施設となっ

ている。保護者の意見として防犯上の懸念が出ているので、展示室を設置する際は保護者の意見を聞いて対応してもらいたい。

認知症になっても尊厳や希望を持って暮らせるまちへ

田中 慶子
たなか けいこ

Q 認知症施策推進計画策定について伺う。

A 令和9年度から11年度の3年間を計画期間とする「高齢者保健福祉計画・第10期介護保険事業計画」に「認知症施策推進計画」を

包含する形で策定。認知症の人や家族の声を聴き、地域の実情や当事者の意見を反映した計画となるよう進める。

Q 大府市が認知症の人がサポートを受けやすいようにと作成した「認知症ヘルプマーク」を全国で見守り支援に活用してほしいとサンプルを送付。本市の見守り支援と受け止めを伺う。

A 本市では、希望された方へ全国的に普及しているヘルプマーク（赤地に白の十字とハートマーク）をご案内。「高齢者見守りネットワーク」や「認知症サポート事業所」「認知症サポート事業所」や「高齢者相談員」による地域での緩やかな見守りと、GPS機能による端末利用の費用助成を実施。「認知症ヘルプマーク」については認知症の人や家族の声を聴く中でニーズ等を把握し、活用について等も含め調査研究する。

認知症ヘルプマーク



要望

認知症の人と家族の声をしっかりと聴きながら「認知症ヘルプマーク」・認知症高齢者等事前情報登録・認知症高齢者等個人賠償責任保険の導入を。

日本共産党

平和教育の充実結びつく 軍郷習志野の郷土史研究を

谷岡 隆
たにおか たかし

Q 習志野市の地域でも戦争末期に空襲があり、徴兵された兵士の多くが戦死した。騎兵連隊や鉄道連隊はアジア各地の侵略戦争へ送り出され、習志野学校は毒ガス使用の研究訓練をしていた。関東大震災では騎兵連隊が

亀戸事件などの虐殺を行い、習志野収容所の周辺地域でも朝鮮人が虐殺された。核兵器廃絶と合わせ、戦争の被害と加害の両面から歴史に向き合う郷土史研究と平和教育が必要ではないか。

A 戦争の悲惨さを正しく伝え、平和の尊厳を深く理解させる教育は、未来を担うこどもたちを育む上で大変重要である。戦争の被害と加害の両面に向き合いながら、平和の尊厳や人権の大切さについて主体的に学べるよう、教育現場での平和教育の充実に努めている。

戦争や旧陸軍施設に関する資料や情報を収集・調査し、保存・活用を図ることも大変重要である。平和教育の充実と本市に関係する歴史的な資料等の収集・調査に引き続き取り組んでいく。

Q 戦争と平和について「新版習志野」の加筆予定は？

A 戦時中の市民の暮らしなどについて取り上げる。

Q 船橋市に倣い、習志野市でも保健調査票に香害や化学物質過敏症に関する質問項目を追加し、困っている児童・生徒を把握し、対策を講じることを求める。

A 令和8年度以降、調査票の質問項目として追加することを検討する。香りや化学物質への配慮の必要性というように具体的な内容を明記して案内していく。

視覚障がい者も安心して渡れる新栄十字路に

荒原 ちえみ
あらはら ちえみ

Q 「新栄十字路交差点をいつも渡っていますが、信号が見えないので、赤信号で

渡るうとしていた時に近くにいた方に止められた。何か対策がないでしょうか」とご相談があった。このことは、命に関わる問題であるので、きちんと対策が必要である。

そこで、点字ブロックや音響式信号機を取り付けることができないか伺う。

A 今後、利用者等の状況の把握に努め改善していく。

Q 現地確認を行うと、横断歩道付近にある車止めポールに貼られている蛍光テープが色あせているので、太い蛍光テープに替え再度巻くこと。車止めポールの反射板が壊れているので補修することを求める。

A 反射テープは補修し、反射板は今後補修をする。

Q 新栄十字路の具体的なバリアフリーについて「音響式信号機」や「歩行時間延長信号機」の設置について検討していくのか伺う。

A 習志野警察署の管轄となるので、利用者の状況の把握を行い協議していく。

感想 私は、普段視覚障がい者の方の気持ちを知る機会がなかったので、色々な思いを聞けてよかった。



新栄十字路

**新習志野駅勢圏(秋津・香澄・袖ヶ浦等)の活性化を
入沢としゆき**

Q 市民意識調査の「買い物弱者対策」の回答の1位は秋津・茜浜、3位は香澄・芝園、4位は袖ヶ浦東となっている。新習志野駅勢圏での買い物難民対策、商業・商店街の活性化に積極的に取り組むべきだ。

A 「買い物弱者対策」を求める意向も高かったことは認識している。現在策定を進めている前期第1次実施計画に位置づける。

Q 大学生意識調査報告書で1番多いのが「駅周辺地域の活性化(ショッピング・娯楽施設・イベントスペース・カフェなど)」。定住の促進が課題となっている新習志野駅勢圏の新習志野駅の活性化を求める。

A 新習志野駅周辺地区の検討すべき事項の1つに、新習志野駅周辺のにぎわいの創出として、新習志野駅勢圏活性化検討委員会において、早期検討を開始した。

Q 意識調査で「高齢者や障がい者が安心して暮らせるまち」の回答の1位は袖ヶ浦西、2位は袖ヶ浦東となっている。習志野市の住宅市街地総合整備事業整備計画は「袖ヶ浦団地の団地再生事業により生み出される用地を活用し、地域に不足する機能の導入」と掲げている。この用地に高齢者、障がい者が利用できる福祉施設等の設置を求める。

A URが袖ヶ浦団地再生事業第1期事業対象エリアを拡大していく中で、住民に

配慮した計画となるよう、引き続き協議する。

民意と歩む会

給食費支援を軸に物価高対策を、市民生活重視を最優先に

木村孝

Q 物価高で市の対策は。

A 国の物価高交付金を活用し非課税世帯給付、子育て・給食費等への支援、下水道料金減免等を実施。

Q 物価高交付金の総額は。

A 約49億5千万円。

Q 物価高対策の方向性は。

A 国の補正予算により交付金は拡充予定だが、本市への配分額は未定。上下水道、給食費を含め、効果的な事業を検討中。

Q 支援の優先順位はどうか。

A 国の方針と財源を踏まえ市民、事業者への支援について公平性とバランスを重視して検討する。

Q 他市の先進事例を市でも検討すべきでは。

A 給食費支援、下水道料金減免、事業者支援を既に実

施。他市事例も参考にしながら交付金を活用した対策を検討する。

Q 給食費無償化についての課題は。

A 給食費無償化は国が全国一律で行うべき施策。国は令和8年度から小学校での実施を検討中であり、その動向を注視している。

Q 物価高で市民生活のどこに負担がかかっているか。

A 食料品価格の高騰が市民生活に大きな影響。交付金を活用し食料品を中心とした支援が必要と認識。

要望 49億円の交付金は市民生活に直結する使い方を。

経費率の高い商品券より給食費支援や上下水道料金減免、効率的で公平な支援を重視し特に給食費支援を最優先に検討すべき。限られた財源を最も困っている市民へ分かりやすく届ける対策を求める。



市の高齢者施策を充実させることを求める！

鴨 哲登志

Q 令和7年4月1日現在習志野市の65歳以上人口は全人口の23・7%を占める。

この高齢者層が元気で活発に活動できる施策が必要である。武蔵野市や流山市では高齢者が地域活動の担い手と捉え、高齢者が地域活動に参加することをまちづくりの基本に位置づけている。全市的規模で各地域に身近な公共施設(コミュニティセンター、地域図書館、公民館等々)を設置している。そしてそこを拠点として行政が中心になって運動系、文化系、カルチャー系の講座などを通年で継続して開催している。

これに対して習志野市の場合、高齢者施策は福祉施策がメインとなっている。人口の4人に1人が高齢者となっている現在、高齢者を福祉の観点から見るのはなく、高齢者全体をトータルに考えた施策、長期的

な施策が必要と思うが市長はどう考えているのか？

A 高齢者保健福祉計画・第9期介護保険事業計画に基づき他市と同じ目的をもって取り組んでいるものと理解している。

要望 習志野市の各機関がそれぞれ取り組んでいることとは理解しているが相互に連携をして施策が统一的に進められているとは思えない。ぜひ施策を全市的かつ継続的に組むようにしてほしい。

Q 秋津サッカー場の天然芝は有効活用されたのか？多目的広場でも貼っていない部分があるが。

A 崩れて使用できない芝以外の芝については有効活用をしたと考えている。

市内在住生徒20%の市立

習志野高の存在意義・存在価値

佐野 正人

Q 市立習志野高校の運営財源について伺う。

A 市の負担は約7億6千万円、国から基準財政需要額

に約5億6千万円算入されているので、差引き約2億円が市の負担額になる。

Q 習志野高校在籍生徒の市内外の割合について伺う。

A 令和7年度入学生は市内生19・4%、市外生80・6%になる。

Q 市税で運営されている習志野高校が市外生を受け入れるメリットについて伺う。

A 様々な地域から多様な人材が集まることによりブランド力向上に寄与している。

Q 入学者選抜における市内生優遇制度について伺う。

A 募集定員の20%を市内在住受験者の上位から合格としている。

Q 習志野高校、津田沼高校、実籾高校の倍率を伺う。

A 令和7年度は習志野高校1・05倍、津田沼高校1・37倍、実籾高校1・26倍。

Q 習志野高校を県立に移管するデメリットを伺う。

A 教育課程、部活動の運営などで独自性のある教育を推進できなくなる。

Q 令和8年度私立高校授業

料無償化開始の中で市立で運営するメリットを伺う。

A 習志野高校を通じて市への愛着や関わりが高まり地域ブランド力向上に寄与している。

意見 令和8年度からの私立高校授業料無償化により公立高校離れが予測される中、在籍生徒の市内在住者が20%で市内県立高校の2校より倍率が低い習志野高校の現状に危機感を持ち、魅力度を高める全体構想を早急に策定すべきである。

明日の習志野

新習志野駅勢圏の活性化、

検討委員会が始動！

大宮 こうた

Q 令和8年度から開始の基

A 新規施策として、新習志野駅勢圏の活性化、多文化共生等に取り組んでいく。

Q 新習志野駅勢圏の活性化

A 検討委員会による委員会が始動、論点を整理した。3年

程度で将来構想を策定する。

要望 スピード感のある検討、住民等との対話を大事にして取り組むことを要望する。

Q 次期「緑の基本計画」で

A レクリエーション空間の創出、新習志野駅と海辺との間を歩いて楽しめる空間の整備等に取り組んでいく。

要望 プレーカー、プレーパーク、キッチンカーに加えて、人工潮だまりの設置等、積極的な取組を要望する。

Q 学校徴収金の改善について取組の進捗状況はいかが

A 学習教材の共用品化、テキストやドリル等のデジタル化や自作等の取組を推進中。

Q 学校給食の無償化に関し、質の確保は大丈夫なのか。

A 必要な予算を国の責任で確保することを求めていく。

要望 徴収金の管理業務は教育委員会への集約を要望。

Q 外国ルーツの児童・生徒への支援の現状はいかが

A 日本語指導教室、言語支援をする有償ボランティア派遣等を行っている。

要望 多文化共生のために、市長部局と連携し、体系的な取組の推進を要望する。

Q 市役所職員の確保、活躍、定着に関する取組はいかが

A 採用試験の改善、研修の充実等に取り組んでいる。

要望 市立習志野高校との連携強化、交流機能への人材配置等の取組を要望する。

都市政策研究会

まだ終わっていない習志野市の不正開票選挙！

平川 博文

Q 平成19年6月27日千葉検査審査会（司法機関）から習志野市の開票作業に当たる公務員の態度や姿勢は明らかにルール違反を犯している

と指摘されてきた。投票用紙の窃盗を阻止するためには、何が有効なのか。

落選者が当選し、当選者が落選しているのではないのか。

第27回参議院千葉県選挙区選挙の習志野市の政党別得票数は、立憲民主党1万6560票、自民党1万6

411票、国民民主党1万3244票、参政党1万89票、公明党6150票、日本保守党4413票、日本維新の会4165票、日本共産党4109票、チームみらい3027票となっている。

令和5年の市議会選挙の政党公認候補の得票数を伺う。

A 立憲民主党7424票（3人）、公明党7378票（5人）、日本共産党4282票（3人）、日本維新の会1932票（1人）、参政党1011票（1人）、NHK党870票（1人）。
Q 参政党は、1011票だった。直近の参議院選挙の得票数はどうか。

A 1万89票の結果。

Q 令和7年9月6日の読売新聞報道では、習志野市のいじめ重大事件の再調査委員会の後藤弘子千葉大学副学長の調査結果報告が掲載された。9月10日の小熊教育長答弁では、教育委員会職員、教職員の処分を精査

するとしていた。懲戒処分をどう精査したのか。

A 教育委員会職員について調査・確認を進めている。必要な措置を講ずる。

元気な習志野をつくる会

実駒駅北口の現状と

こぶし通りの改修について

高橋 正明

Q 実駒駅北口ロータリーの現状と一般車両の駐車スペースの拡大について伺う。

A 実駒駅北口駅前広場には、路線バス、地域バス、タクシーの乗降場と、一般車両1台分の駐車スペースがある。駅利用者からの要望を受け、雨天時の利用状況を調査したところ、送迎車等による混雑が確認された。今後は、習志野警察署や公共交通事業者と協議し、一般車両の駐車スペースの拡大について検討する。

Q こぶし通りの改修について伺う。

A 市道00-015号線（こぶし通り）は、幅員24メー

トル、片側2車線の都市計画道路である。用地は確保済みであるが、現在は中央分離帯を設けて片側1車線で供用している。県道幕張八千代線の4車線化工事完了後、こぶし通りの4車線化工事に着手する。中央分離帯を取り壊し、片側2車線に整備する予定で、舗装等は、将来の整備時期に応じて対応する。



実駒駅北口ロータリー



市道00-015号線（こぶし通り）

習志野市の財政状況と鹿野山少年自然の家の未来を問う

関根 洋幸

Q 本市の財政状況を伺う。

A 市税は過去最高を更新した一方、物価高騰や社会保障費、人件費の増加により歳出は拡大し、経常収支比率は97・5%と財政は硬直化している。基金残高も大幅に減少し、中長期的な税収減も見込まれる。

Q 財政の硬直化が進行する中で今後どのように政策的余力を確保していくのか。

A 徹底したデジタル化による生産性の向上や業務の効率化による人件費の適正化、ペーパーレス化などによる物件費の見直しなど歳出の削減と同時に市税収納率の向上などに取り組む。

要望 財政健全化、次期基本構想の実現には、徹底した事業点検と選択と集中、「やめる勇氣」を持った行政運営が不可欠である。今まで以上の取組を要望。

Q 鹿野山少年自然の家の現状について伺う。

A 建築後52年目を迎え、老朽化が進行し、バリアフリーや空調機器の整備等時代の変化に対応できていない。

Q 鹿野山少年自然の家における市の負担について伺う。

A 維持管理費、人件費等合計して年間1億800万円。

要望 改修や建て替えには巨額を要し、近隣自治体では廃止や県有施設活用事例もあることから、富士吉田青年の家や県施設の活用を含めた集約・廃止の検討を要望。また、思い出や教育的価値に配慮しつつ、代替手段を示し、将来のこともたちへの別の形での投資を行う必要性も十分に考え、人口減少社会においても現在の市民サービスを維持し持続可能な市政運営を。



ソラシノ

《令和7年12月定例会議決結果一覧表》

○…賛成 ×…反対

件 名		本 会 議										委 員 会		
		議決結果	真政会	元氣な習志野をつくる会	公明党	環境みらい	日本共産党	民意と歩む会	市民の会	都市政策研究会	明日の習志野	付託委員会	採決結果	
議案番号	議 案 (令和7年9月定例会からの継続案件)													
57	令和6年度習志野市一般会計歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	○	×	○	×	○	○	一般会計決算特別	認定	賛成多数
58	令和6年度習志野市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	○	×	○	×	○	○	特別会計予算特別	認定	賛成多数
59	令和6年度習志野市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	○	×	○	×	○	○	特別会計予算特別	認定	賛成多数
60	令和6年度習志野市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	○ 2 ×1	×	○	×	○	○	特別会計予算特別	認定	賛成多数
61	令和6年度習志野市ガス事業会計決算認定及び剰余金の処分について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	特別会計予算特別	認定	全員賛成
62	令和6年度習志野市水道事業会計決算認定及び剰余金の処分について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	特別会計予算特別	認定	全員賛成
63	令和6年度習志野市下水道事業会計決算認定及び剰余金の処分について	認定	○	○	○	○	×	×	×	○	○	特別会計予算特別	認定	賛成多数
議案番号	議 案	議決結果	真政会	元氣な習志野をつくる会	公明党	環境みらい	日本共産党	民意と歩む会	市民の会	都市政策研究会	明日の習志野	付託委員会	採決結果	
64	令和7年度習志野市一般会計補正予算 (第2号)	可決	○	○	○	○	×	○	○	○	○	一般会計予算特別	可決	賛成多数
65	令和7年度習志野市介護保険特別会計補正予算 (第1号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	特別会計予算特別	可決	全員賛成
66	令和7年度習志野市後期高齢者医療特別会計補正予算 (第1号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	特別会計予算特別	可決	全員賛成
67	習志野市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	×	○	○	○	○	総務	可決	賛成多数
68	習志野市特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	×	○	○	○	○	総務	可決	賛成多数
69	習志野市一般職の職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	総務	可決	全員賛成
70	固定資産評価審査委員会の委員の選任につき同意を求めることについて	同意	○	○	○	○	○	○	○	×	○	協働経済	同意	全員賛成
71	工事請負契約の締結について (J R津田沼駅北口自転車等駐車場新築工事 (建築工事))	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	協働経済	可決	全員賛成
72	指定管理者の指定について (習志野市総合福祉センター花の実園)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	文教福祉	可決	全員賛成
73	指定管理者の指定について (谷津バラ園等)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	都市環境	可決	全員賛成
74	指定管理者の指定について (習志野市実花公民館、習志野市袖ヶ浦公民館、習志野市谷津公民館及び習志野市新習志野公民館)	可決	○	○	○	○	×	○	○	○	○	文教福祉	可決	賛成多数
75	千葉県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び千葉県市町村総合事務組合の共同処理する事務の変更並びに千葉県市町村総合事務組合規約の変更に関する協議について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	総務	可決	全員賛成
76	令和7年度習志野市一般会計補正予算 (第3号) (修正案)	否決	×	×	×	×	○	×	○	×	×			
	令和7年度習志野市一般会計補正予算 (第3号) (原案)	可決	○	○	○	○	×	○	×	×	○	一般会計予算特別	可決	賛成多数
77	令和7年度習志野市一般会計補正予算 (第4号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	付託せず		

【11ページからの続き】

受理 番号	件 名 請 願 ・ 陳 情	本 会 議										委 員 会	
		議決 結果	真政会	元気な習志野 をつくる会	公明党	環境 みらい	日 本 共産党	民意と 歩む会	市民の会	都市政策 研究会	明日の 習志野	付託委員会	採決結果
66	保育士配置基準の引上げの早期完全実施とさらなる改善を求める意見書提出を求める陳情	不採択	×	×	×	○	○	○	○	○	○	文教福祉	不採択 可否同数 (委員長 裁決)
68	習志野市として混合世帯を除く世帯主の国籍を基準とした(日本人世帯・外国人世帯別、さらに外国人は国籍別)集計を少なくとも毎年度末等を実施する事を求める陳情	不採択	×	×	×	×	×	×	×	×	×	協働経済	不採択 賛成 なし
69	国民健康保険料前納制度の早期導入を前提にした研究、検討を可及的速やかに開始する事を求める陳情	不採択	×	×	×	×	×	×	×	×	×	協働経済	不採択 賛成 なし
71	外国人との共生を推進するため、生活保護の「準用」という法的根拠のない、いわゆる中途半端な位置づけから、これを発展的に解消し受給権の確立を含めた法制化等を検討する事を求める意見書の国への提出を求める陳情	不採択	×	×	×	×	×	×	×	×	×	文教福祉	不採択 賛成 なし
発議案 番号	発 議 案	議決 結果	真政会	元気な習志野 をつくる会	公明党	環境 みらい	日 本 共産党	民意と 歩む会	市民の会	都市政策 研究会	明日の 習志野	付託委員会	採決結果
1	上下水道施設の耐震化及び老朽化対策を加速させるために地方自治体への財政措置の拡充を求める意見書について	否決	×	×	×	○	○	○	○	○	○	付託せず	

※付議案件のみ掲載しております。 ※議長(「元気な習志野をつくる会」相原和幸)は原則として採決に加わりません。

【議案】

議案第60号 【環境みらい】 ○：市角議員、寺川議員 ×：央議員

3月定例会の予定

開会 2月17日(火) 午前10時から

請願・陳情受付は 2月16日(月) 午後5時15分まで

次回の「ならしの市議会だより」は、5月1日(金) 発行予定です

「ならしの市議会だより」は、新聞折り込みでお届けするほか、公民館、図書館等の市内公共施設や、市内各駅(JR津田沼、JR新習志野、京成津田沼、谷津、京成大久保、実硯)で配布しています。ポスティングサービスをご希望の場合は、お問い合わせください。

Q&A 習志野市議会クイズ 6

Q. 文化ホールパイプオルガンのパイプは何本あるでしょう？

1. 35本
2. 351本
3. 3,512本



(こたえは本ページ下に掲載)

おめでとう！ 市議会議長賞贈呈



習志野高等学校 ボクシング部 3年生 片岡 叶夢 さん

・令和7年度全国高等学校総合体育大会ボクシング競技大会
バンタム級 第1位

・令和7年度第79回国民スポーツ大会ボクシング競技会
少年バンタム級 第1位

★SHINING★PLANETS★

第四中学校 3年生 望月 杏美 さん

・2025 ICU 世界ジュニアアチリーディング選手権大会
JUNIOR POM 部門 第1位

・THE DANCE WORLDS 2025 SENIOR LARGE POM 部門 第1位

KONAMI J.B.STAR

第一中学校 3年生 矢口 千春 さん

私立中学校 3年生 面村 美海 さん

・2025 WORLD HIP HOP DANCE CHAMPIONSHIP
パーシティ部門 第2位

11月25日(火) 議場にて議長表彰を行いました。 ※学年・所属は表彰時

写真は左から、片岡 さん、望月 さん、矢口 さん、面村 さん

明日の習志野		都市政策研究会		市民の会		民意と歩む会		日本共産党		環境みらい		公明党		元気な習志野をつくる会		真政会		会派別議員名	
○	大宮 こうた	○	平川 博文	○	佐宮 藤内 まーり夫	○	木鴨 村 野 哲正 登志人	○	入荒谷 沢原岡 としゆき 隆	○	寺市 中央 川角 貴雄 重 隆幸則	○	丸田 金布 山中井施 秀慶 宏孝 雄子志一	○	高関 飯相田 橋根 生原中 正洋 喜和 真太 明幸 正幸郎	○	三佐 齊金 荒宮 代々 川木 藤子 木本 雄秀 賢友 和博 哉一治 之幸之	○…議会報編集委員	

「ならしの市議会だより」は再生紙と環境にやさしい植物油インキを使用し、廃液を出さないCTP印刷です

